

**令和7年度「やまなし」スイーツブランド価値向上業務に係る
企画提案選定の手順及び審査の基準（参加資格審査）**

1 選定の手順

（１）審査委員会事務局による申請内容の審査（書面審査）

（２）審査結果により企画提案公募への参加者を選定

- 公募要領「３」に記載された応募資格の確認
- 下記審査基準の各項目を審査
- すべての項目で「問題なし」と判断された参加申込者を、企画提案公募への参加者として選定

2 審査の基準

（１）類似業務の経験や専門知識等 ・ 本業務に関連する専門知識やノウハウ等の蓄積があるか ・ 本事業に類似する業務の実施経験があるか	【判定】問題あり・問題なし
（２）業務実施能力・体制 ・ コンプライアンスや情報管理を適確に行い、本事業を確実かつ効果的に実施する体制を備えているか（他社との連携体制を含む）	【判定】問題あり・問題なし
（３）経営状況 ・ 経営状況に問題はないか	【判定】問題あり・問題なし

令和7年度「やまなし」スイーツブランド価値向上業務に係る 企画提案選定の手順及び審査の基準（企画提案審査）

I 選定の手順

（１）審査委員による申請内容の審査（一次審査：書面／二次審査：プレゼンテーションと質疑応答）

（２）審査結果により、一次審査においては二次審査参加者を、二次審査においては委託候補者を選定

※ ただし、企画提案者が少数の場合には一次審査を省略することがある。

- 「Ⅱ 審査の基準」に示す内容点各項目の得点（審査委員の評価点に係数を乗じて算出する）と価格点を合計したものを審査点（１９０点満点）とする。
- 審査委員の審査点を合計して総合点を算出し、得点の多い順に選定する。
- 総合点と同じ場合は、審査委員の多数決により順位を決定する。ただし、次のいずれかに該当する場合は順位にかかわらず委託候補者とししない。
 - ・ 審査委員の２名以上が評価点２点以下とした審査項目が１つ以上ある場合
 - ・ 審査委員の２名以上が審査点を９５点未満とした場合

〔評価点の考え方〕

非常に優れている／非常に期待できる	１０点または９点
優れている／期待できる	８点または７点
委託先として望ましい水準	６点または５点
やや劣る／あまり期待できない	４点または３点
要求水準を明らかに満たしていない	２点または１点

「Ⅱ 審査の基準」は次ページ

Ⅱ 審査の基準

審査項目	評価点 (10点満点)	係数	配点 (評価点×係数)
1 内容点			
(1) 基本的事項：業務に対する理解度・基本的な考え方 山梨県総合計画、および、やまなし地域プロモーション戦略とその実施方針に関する十分な理解があるか。 「やまなしのスイーツ」のブランド価値向上に向けた有効なビジョンが示されているか。 本業務の趣旨・目的を十分に理解した上で、全体の企画コンセプトが示されているか。 本業務により目指すべき状況を達成するために十分な内容となっているか。	10	3	30
(2) 業務における工夫：業務に関する企画提案内容			
ア 「やまなしのスイーツ」のブランド価値向上に向けたプロモーション			
(ア) プロモーション業務に対する理解度及び実施方針 本業務により目指すべき状況の実現に向けた課題設定が明確か。 WEB特集ページほか複数のチャネルによるプロモーション施策を効果的に組み合わせた合理的な内容か。 プロモーション施策について質・量ともに十分な内容か。	10	2	20
(イ) 個別のプロモーション業務の内容 a 新たなWEB特集ページ及びそのコンテンツ制作 WEB特集ページのコンセプトや構成は、当該ページを軸にプロモーションを展開していく観点から効果的な内容か。 WEB特集ページにより発信する情報とその件数は業務目的に照らし効果的なか。	10	1	10
b 業界専門誌等外部メディアとの連携 連携先メディアは、上質で高付加価値なものであるというブランド認知を広く獲得するために適切か。 取り扱いテーマ及びその件数は業務目的に照らし効果的な内容か。	10	1	10
c 連携プロジェクトを念頭に置いた本県への来県誘導施策 本県への来県を誘導し、「やまなしのスイーツ」の消費を促進するために効果的な内容か。 「やまなしのスイーツ」の魅力に対して十分な理解があるか。	10	1	10
d 県が実施する各種のスイーツ振興施策の発信情報の編集 「やまなしのスイーツ」の価値向上に向けた機運醸成に対する適切な考え方を有しているか。	10	1	10
e プロモーション施策の周知 本業務で行うプロモーション施策へのリーチを効果的に増加させる取り組みか。 費用対効果の観点から十分な内容となっているか。	10	1	10
イ 連携プロジェクトにおける「やまなしのスイーツ」のブランド価値向上支援			
(ア) 連携プロジェクトの支援に対する理解度及び実施方針 本業務により目指すべき状況の実現に向けた課題設定が明確か。 連携プロジェクトの円滑かつ効果的な実行に向けて業務を効果的に組み合わせた合理的な内容か。 連携事業者が独自に行う取り組みとの調和を図り、全体として効果的な取り組みとすることができる内容か。	10	2	20
(イ) 個別の支援業務の内容 a 売り場における販売促進催事の実行 「やまなしのスイーツ」の高級スイーツ市場での地位確立に向けたプロモーションとして効果的な内容か。 連携事業者が独自に行う取り組みと調和を図る観点に十分な理解があるか。	10	1	10
b 連携プロジェクトの効果的進捗に向けた支援 取り組みの円滑な進捗を支援するために適切な考え方を有しているか。	10	1	10
ウ 業務実施計画 ・ 業務の実施スケジュールに実現性があるか ・ 実施手順が効果的であるか	10	1	10
エ 評価指標 (KPI) ・ 評価項目や目標値は適切な考え方のもとに設定されており、合理的か。	10	1	10
オ 業務実施体制、過去の実績・類似する業務の経験・専門知識 業務を円滑かつ効果的に実行するための体制が確保されているか。 コンプライアンスや情報管理を適確に行う体制を備えているか。 専門的・技術的な知見を有し、ノウハウを活かすことが期待できるか。	10	1	10
2 価格点			
・ 配点×応募者中の最低価格／提案者の価格 ※ 小数点以下第1位で四捨五入			20
審査点			190